

社会人基礎力コンピテンシー評価シート(R3年度版) 【記載例】

<出典:経済産業省 監修:広島県インターンシップ促進協議会事務局(広島県雇用労働政策課内)> (取り扱い注意)

このシートは、社会人基礎力の能力要素を軸として、実習参加前の事前自己評価、参加後の事後自己評価、受入先の職場評価を行うことにより、「自身の成長度合い」「強みや今後伸ばしたい点」を認識し、スキルアップやキャリア開発に活用して頂くことを目的としています。(職場評価まで入力したシートは、ご本人に返却します。学校へのレポート提出や就職活動などに活用してください。)

【記入要領】

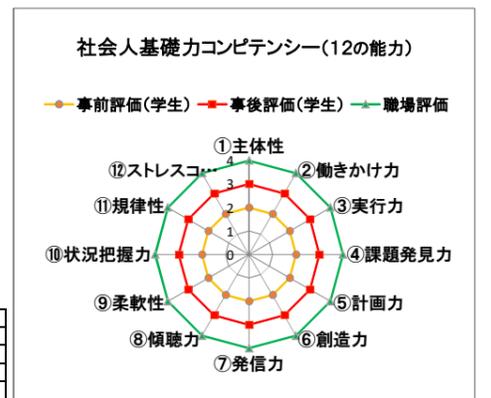
- 学生(事前): インターンシップ参加前に入力します。入力後、インターンシップ受入先の指示に従って電子データで提出してください。
- 学生(事後): インターンシップ参加後・職場実習終了時に入力します。入力後はインターンシップ受入先の担当者に提出してください。
- 職場評価: ①変更可能な着眼点については、必ず事務局の承認を得たうえで変更してください。
- (実習先) ②学生の事前自己評価を確認のうえ、職場実習時に学生の様子を観察してください。
- ③実習終了時に、評価した内容を口頭で学生にフィードバックしてください。
- ④学生の事前/事後評価が入ったシートに実習評価を入力し、事務局へ電子データで提出してください。
- (観察できなかった又は観察していない項目は、「-」を選択します。)

学校名	
学年	
氏名	

※事務局への提出時には氏名を削除してください。

【着眼点の評価基準】

4	周囲も明らかに認める行動がとれている(80-100%)
3	行動がとれている(60-80%)
2	どちらかといえば行動がとれている(30-60%)
1	あまり行動がとれていない(0-30%)
-	(実習中観察していない)



評価項目	能力要素と定義	着眼点	学生(事前)自己評価		学生(事後)自己評価		受入先の職場評価	
			事前 ✓	コメント	事後 ✓	コメント	評価 ✓	コメント
前に踏み出す力(アクション)	①主体性 (物事に進んで取り組む力)	指示がなくても、やるべきことを自ら見つけて取り組んでいる	✓	挑戦し続けることが私の強みだと思っています。主体的に何をやるべきか考え、行動することは得意です。インターンシップへの参加を決めたこともその一つです。興味のある業界の中から企業理念に着目し、「もっと知りたい」と思える企業を選んで応募しました。また、ひとりで考えることよりも多くの人で考え、取り組んだ方が答えに早くたどり着けると考えており、周囲に働きかける力もあると思います。	✓	インターンシップを通して主体性を発揮して自分で考え行動することはできたと思います。実習ではあまり他の学生と相談する機会は少なかったのですが、指導して下さった先輩社員の方々には自ら積極的に質問することができました。自らしをかけることで、聞いたこと以上の情報もしることができ、主体的に行動することの喜びを感じることができました。	✓	課題に対し、やるべき検討項目を自ら立案し、相談の上、実行に移す行動力は非常に大きな強みであると思います。今回は二人で実習を行いました。先輩社員にも積極的に話し掛けており、今回の実習をより楽しく実りあるものにしてもらう姿勢は、逆に先輩社員たちへの刺激にもなり、とても良かったと思います。
		知識・技術を意欲的に身につけようとしている	✓		3		4	
		他人が嫌がることも行っている	✓		2		4	
	②働きかけ力 (他人に働きかけ巻き込む力)	周囲の人々に、ともに行動するよう声かけをしている	✓		3		4	
		周囲の人々に、目的を共有する働きかけを進んで行っている	✓		3		4	
		周囲の人々と意識して協働している	✓		3		4	
	③実行力 (目的を設定し確実に行動する力)	変更可/(例)高い志を持ち、バックキャスト(※)で目標設定が出来ている	-		3		4	
		目標達成の手順、方法を考え、確実に進めている	✓		3		4	
		困難に遭遇しても、粘り強く行動している	✓		3		4	
考え抜く力(シンキング)	④課題発見力 (現状を分析し目的や課題を明らかにする力)	変更可/(例)あるべき姿(理想像)が描けている	-	自分自身で課題を発見し、計画を立てることはこのインターンシップを通して力をつけていきたい点です。実習のグループワークで出される課題に対して、自分に何が求められているかを早く見出し、限られた時間の中でやるべきことを優先順位を考えながら取り組んでいきたいと思っています。常識にとらわれない新しい発想を心がけて取り組むことが得意ではないので、身につけられるようにしていきたいです。	✓	とても有意義なグループワークができたと思います。みんな自分の意見や考えをしっかり持って、新鮮でした。それだけにひとつにまとめることに苦労しましたが、プレゼンまでの時間から逆算して、作業をうまく分担しながら資料を作ることができました。常識にとらわれない新しい発想をみにつけたいと考えていたのですが、それは自分ひとりだけではできず、チームワークの中で育んでいくものだということ学びました。	✓	グループワークの発表は私たち社員にとっても得るものが大きかったと感じています。短い期間でよくまとめられており、なかには実際にぜひ取り入れたいと思える意見もありました。実務では社内だけでなく、お客様にアプローチし、理解していただくかなければなりません。今回の経験をぜひ社会人になった際に活かしていきたいと思います。
		変更可/(例)あるべき姿と現状分析から論理的に問題点が洗い出せている	✓		3		4	
		変更可/(例)問題点の真因を論理的に探り出し、取り組むべき課題を明確にしている	-		3		4	
	⑤計画力 (課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力)	変更可/(例)課題解決のための手順、方法を考え出している	✓		3		4	
		変更可/(例)手順、方法は、常に複数案を用意している	-		3		4	
		変更可/(例)複数案の中から最適案を選択している	✓		3		4	
	⑥創造力 (新しい価値を生み出す力)	常識を疑う・前例や既存概念にとらわれない思考を心掛けている	✓		3		4	
		良い発想をするための方法を積極的に習得している	✓		3		4	
		課題に対して新しい解決方法を考え出している	✓		3		4	
チームで働く力(チームワーク)	⑦発信力 (自分の意見をわかりやすく伝える力)	事前に話すポイントを整理している	✓	グループワークでは自分の意見をしっかりと持つと同時に、グループ内の他の人たちの意見にも耳を傾けるよう傾聴力を強化していきたいと思っています。プレゼンテーションに自信がないので、他の参加学生や会社の先輩の方々からのアドバイスを参考にしていきたいと思っています。	✓	プレゼンテーションに自信がなかったため、あえて発表者に立候補しました。先輩社員からのアドバイスから多くの改善点を教えていただくことができました。特に、違う意見をもつ方々に求めているかについてほっともつと工夫が必要であることを学びました。学生時代は同年代の人たちとのコミュニケーションが中心ですが、社会人になればあらゆる年代の方々とのコミュニケーションをとっていかねばなりません。一言でコミュニケーション力と言っても、とても奥の深い能力であることを今回のインターンシップで痛感しました。	✓	プレゼンテーションに自信がないということでしたが、発表者を褒めて出られる積極性には社員一同感心しました。プレゼンテーションは誰でも緊張するもの「伝えたい」気持ちで臨むのがコツではないでしょうか。他社の意見を聞く傾聴力については、今回の実習でみなさん身についたのではないのでしょうか。この強みはとても重要なスキルであるので、今後も引き続き伸ばしていきたいと思っています。
		要点を押えて理路整然と話している	✓		3		4	
		相手の立場、気持ちを考えて話している	✓		3		4	
	⑧傾聴力 (相手の意見を丁寧に聴く力)	相手が話しやすい雰囲気づくりをしている	✓		3		4	
		相手の話を前向きに聞く態度を取って聞いている	✓		3		4	
		適切なタイミングで質問をしている	✓		3		4	
	⑨柔軟性 (意見の違いや立場の違いを理解する力)	自分の考え方ややり方にこだわらず、臨機応変に対応している	✓		3		4	
		相手の意見や立場を尊重している	✓		3		4	
		他人の意見、やり方を受け入れ、自己向上に活かしている	✓		3		4	
⑩状況把握力 (自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力)	自分の置かれた環境、状況をよく把握している	✓	3	4				
	自分に課せられた役割・使命をきちんと自覚している	✓	3	4				
	周囲の人々の役割・使命と自分との関係をよく認識している	✓	3	4				
⑪規律性 (社会のルールや人との約束を守る力)	社会のルール、マナーをよく守っている	✓	3	4				
	約束したことは必ず守っている	✓	3	4				
	リーダーの指示に従い、集団行動をとっている	✓	3	4				
⑫ストレスコントロール力 (ストレスの発生源に対応する力)	ストレスに負けず、常に前向きな行動をとっている	✓	3	4				
	ストレスを成長のチャンスとして捉えている	✓	3	4				
	自分なりのストレス解消法を考え実行している	✓	3	4				
その他	受入先が特に求める力	実務レベルのパソコンスキルを持っている	✓	将来は事務職を希望しているため、残りの学生生活の中でパソコンスキルをできるだけ高めたいと考えています。	✓	これからはワード、エクセルに加えてプレゼンテーションツールであるパワーポイントを使いこなせるよう勉強していきたいと思っています。	✓	パソコンスキルについては十分実務で通用するレベルです。社会に出ればOJTで学ぶことができますので、幅広い視野を持って職種を考えるようにしてください。
		-	-		-			
		-	-		-			

※バックキャストとは、あるべき姿を描き、そこから振り返って今すべきことを考える方法。

事業所名	
担当者名	
連絡先電話番号	
インターンシップ実習日	令和3年 月 日 ~ 月 日
実習形式	